

令和7年度

第4回 西気賀小学校運営協議会

日時：令和8年 1月30日（金）10:00～11:30

場所：西気賀小学校 音楽室



全校 もちつき



船底作業

## 運営協議会次第（10:00～11:30）

- 1 資格確認、議事録確認
  - 2 会長挨拶
  - 3 校長挨拶
  - 4 議長の選出（出席した委員の中から互選）
  - 5 前回会議録確認（CSディレクター石原）
  - 6 授業参観【20分】  
※参観の視点（グランドデザインより）
    - ①主体的に学び 共に高め合う（知）
    - ②自分らしく輝く（徳）
    - ③健やかな心・体をつくる（体）
  - 7 熟議（議長： 委員、記録：CSディレクター石原）
    - （1）学校評価アンケートの結果より【10分】
    - （2）令和8年度の学校経営方針について【15分】
    - （3）本年度の支援状況と来年度の見通しについて【5分】
    - （4）学校運営協議会の自己評価について【15分】
  - 8 その他
    - （1）夢育やらまいか事業の報告
  - 9 連絡事項
    - （1）令和8年度協議会委員について
    - （2）令和8年度協議会日程（予定）
      - ① 5 / 13（水） ② 7 / 24（金） ③ 11 / 12（木） ④ 1 / 29（金）
- 【 時間は、全て 10:00～11:30 頃の予定 】

令和7年度 2学期末アンケート集計結果

		主体的に学ぶ(知)	かなり当りてはまる	まあ当りてはまる	あまり当りてはまる	ほとんど当りてはまる	%				
			はまる	はまる	はまる	はまる	0%	20%	40%	60%	80%
1	児童	今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	10/28	15/28	3/28	0					
	保護者	お子さんは、今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	6/26	19/26	1/26	0					
	教職員	子供たちは、今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	3/8	5/8	0	0					
2	児童	自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	15/28	10/28	3/28	0					
	保護者	お子さんは、自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	6/26	16/26	4/26	0					
	教職員	子供たちは、自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	1/8	7/8	0	0					
3	児童	自分の考えをよりよくするために友達と意見交流を進んで行おうとしている。	13/28	12/28	3/28	0					
	保護者	お子さんは、自分の考えをよりよくするために友達と意見交流を進んで行おうとしている。	5/26	16/26	4/26	1/26					
	教職員	子供たちは、自分の考えをよりよくするために友達と意見交流を進んで行おうとしている。	3/8	5/8	0	0					
4	児童	学習で「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しんでいることなどを、発表したり、ノートやタブレットの振り返りシートに書いたりしている。	19/28	7/28	1/28	1/28					
	保護者	お子さんは、学習して「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しんでいることなどを、家庭で話している。	9/26	14/26	3/26	0					
	教職員	子供たちは、学習して「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しんでいることなどを、発表したりノートに書いたりしている。	3/8	5/8	0	0					
5	児童	「生活科」や「総合的な学習の時間」では、身近なことや地域のことを自分の学びに生かそうとしている。	13/28	12/28	2/28	1/28					
	保護者	お子さんは、「生活科」や「総合的な学習の時間」では、身近なことや地域のことを自分の学びに生かそうとしている。	8/26	17/26	1/26	0					
	教職員	自分は、子供たちが「生活科」や「総合的な学習の時間」で身近なことや地域のことを自分の学びに生かせるような授業を意図的にやっている。	3/8	4/8	1/8	0					
6	児童	タブレットパソコンを活用して学習する際に、自分の考えを生かしたり深めたりしている。	9/28	18/28	1/28	0					
	保護者	お子さんは、タブレットパソコンを活用した学習で自分の考えを生かしたり、深めたりしている。	10/26	14/26	2/26	0					
	教職員	子供たちは、タブレットパソコンを活用した学習で自分の考えを生かしたり、深めたりしている。	6/8	2/8	0	0					
7	児童	学校の先生は、みんながタブレットパソコンを活用できるように授業で使う場面を多く取り入れてくれている。	15/28	12/28	1/28	0					
	保護者	教職員は、子供たちがタブレットを活用できるように授業を意図的に組んでいる。	10/26	16/26	0	0					
	教職員	自分は、子供たちがタブレットパソコンを活用できるように授業を意図的にやっている。	4/8	3/8	1/8	0					
8	児童	学校の先生は、自分で考えたり話し合ったりできるように、具体物や体験活動を取り入れたり、生活に生かせるような課題を取り上げたりするなど、授業の内容を考えてくれている。	13/28	15/28	0	0					
	保護者	教職員は、子供たちが自分事として学習に取り組むことができるように、具体物や体験活動を取り入れたり、生活場面を意識した課題を設定したりするなど、授業を工夫している。	8/26	17/26	1/26	0					
	教職員	自分は、子供たちが自分事として学習に取り組むことができるように、具体物や体験活動を取り入れたり、生活場面を意識した課題を設定したりするなど、授業を工夫している。	2/8	5/8	1/8	0					
9	児童	家の人は、自分(子供)の学習に関心をもち、進んで学習に取り組むことができるように、助言したり、宿題に取り組む様子や内容等を見たりしてくれている。	22/28	5/28	1/28	0					
	保護者	家庭では、お子さんの学習に関心をもち、家庭学習が自ら学ぶ学習になるように、助言したり、宿題に取り組む様子・内容等を見届けてくれている。	9/26	16/26	1/26	0					
	教職員	自分は、子供たちが学習に関心をもち、自ら家庭学習に取り組むことができるように、家庭学習のしかたや内容について、助言したり、良い取り組みを紹介したりしている。	1/8	6/8	0	1/8					
	教職員	保護者は、子供たちが学習に関心をもち、家庭学習が自ら学ぶ学習になるように、助言したり、宿題に取り組む様子・内容等を見届けてくれている。	3/8	5/8	0	0					

○「項目1」の肯定的に評価する割合は、1学期に比べ児童が若干減少している。友達や教師に支援してもらいながらも自分で考えようとする児童がいる反面、特に高学年となり、内容も複雑になってなかなか自力で考えることが難しくなっているように考えられる。ヒントカードなどを利用して、少しでも一人学習の充実が図れるように工夫していきたい。

○「項目2」の肯定的に評価する割合は、1学期に比べ児童、保護者の割合が少し増加し、「項目3」については、児童が10%近く増加している。1学期の反省を踏まえ、各担当が意識して授業に意見交流を取り入れてきた成果であると考えられる。今後は参観会などを通して保護者にも知らせしていきたい。ただ、友達の意見につなげられていない、考えを深めるための意見交流に聞かれていないと感じている児童が一定数いることは変わりないので、「思考ツール」を活用したり、「西気質クエスト」を意識したりしながら、教師は話し合いを深めさせる努力をしていきたい。

○「項目4」の肯定的評価の割合は、児童・保護者ともに1学期と比べて若干増加している。学習の振り返りが子供たちに定着してきた結果だと考えられる。今後も、自分事として学習を振り返ることができるようにしていきたい。

○「項目5」の肯定的評価の割合は、児童及び保護者ともに1学期とほぼ同様で9割近くある。生活科や総合的な学習の時間が地域の豊富な素材を生かした課題を設定し活動している成果であり、今後も継続していきたい。

○「項目6、7」の肯定的評価の割合は、児童及び保護者ともに1学期より若干増加し9割近くある。タブレットの活用を児童・保護者ともに感じているとともに、教師も意図的に使用している成果であると考えられる。今後も、算数科におけるオンラインプラスを活用した児童主体の授業や「思考ツール」を活用した話し合いなど、研修で効果的な活用方法を学び実践することを継続していきたい。

○「項目8」の肯定的評価の割合は、1学期と同様で9割近くある。教師が課題に興味をもたせ、子供たちの取組が自分の学びへとつながっていると考えられる。今後も、カリキュラム・マネジメントをしっかりと行い、児童の生活の実態に合わせた単元構想を考えたり、児童が興味をもてるような課題を設定したりしていきたい。

○家庭学習に関する「項目9」の肯定的評価の割合は、1学期と同様に9割近くあり、多くの保護者が子供の学習に関心をもち、自ら学ぶ家庭学習となるように子供の支援をしてくださっていることが分かる。学校と家庭と連携して子供たちを育てていくことは大切なことなので、今後も個別に連絡を取り合い、学校の様子を伝えたり家庭での学習状況を確認したりして、より一層の協力関係を築いていきたい。

令和7年度 2学期末アンケート集計結果

自分らしく輝く(徳)			かなり当てはまる	まあ当てはまる	あまり当てはまらない	ほとんど当てはまらない	0%	20%	40%	60%	80%	100%
10	児童	自分や友達の良いところや頑張っていることを見付け、きらっとカードに書いたり発表したりしている。	13/28	12/28	3/28	0						
	保護者	お子さんは、自分や友達の良いところや頑張っていることを、家庭で話している。	5/26	16/26	5/26	0						
	教職員	子供たちは、自分や友達の良いところ・頑張っていることを見付け、書いたり発表したりしている。	5/8	3/8	0	0						
11	児童	学習や遊びなどの場で、進んで同じ学年や違う学年の友達と関わっている。	19/28	4/28	5/28	0						
	保護者	お子さんは、学習や遊びなどの場で、進んで同じ学年や違う学年の友達と関わろうとしている。	8/26	13/26	5/26	0						
	教職員	子供たちは、学習や遊びなどの場で、進んで同じ学年や違う学年の友達と関わろうとしている。	2/8	6/8	0	0						
12	児童	代表委員会で意見を言ったり、縦割り遊びや全校遊びに進んで取り組んだりしている。	17/28	9/28	2/28	0						
	保護者	お子さんは、代表委員会や縦割り遊び、全校遊びに進んで取り組んでいることを、家庭で話している。	5/26	17/26	4/26	0						
	教職員	子供たちは、代表委員会で意見を言ったり、縦割り遊びや全校遊びに進んで取り組んだりしている。	3/8	5/8	0	0						
13	児童	自分の生活をよりよくしようと、生活を見直したり、明日葉カードの目標にして粘り強く取り組んだりしている。	15/28	10/28	3/28	0						
	保護者	お子さんは、自分の生活をよりよくしようと、生活を見直したり、目標に向かって粘り強く取り組んだりしている。	7/26	14/26	4/26	1/26						
	教職員	自分は、子供たちの生活をよりよくしようと、生活を見直させたり、目標に向かって粘り強く取り組むことができるように、励まし支援したりしている。	5/8	2/8	1/8	0						
14	児童	学校の先生は、できること・得意なことが増えるように励ましたり、頑張ったことやよい行いを認めたりしてくれる。	18/28	9/28	1/28	0						
	保護者	教職員は、子供たちができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。	9/26	17/26	0	0						
	教職員	自分は、子供たちができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。	6/8	2/8	0	0						
15	児童	家の人は、できること・得意なことが増えるように励ましたり、頑張ったことやよい行いを認めたりしてくれる。	19/28	8/28	1/28	0						
	保護者	家庭では、お子さんができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。	7/26	19/26	0	0						
	教職員	家庭では、子供たちのできること・得意なことが増えるように、励ましたり支援したりしている。また、子供たちのよいところを認めている。	2/8	6/8	0	0						

○「項目10」の肯定的評価は、1学期に比べ児童、保護者ともに**若干減少した**。活動としては、1学期同様に「ほめほめウイーク」を設け、「きらっとカード」を使って、友達のをききみんで見付けたり、自分のよさを友達に認めてもらったりした。また、毎月一回の「自分を見つめる日」には、「自分らしさの花」づくりをして、自分の頑張りを認める機会にした。しかし、**なかなか自分や友達の良いところや頑張りに気づけない児童**もいるので、教師側からの働きかけを意識していきたい。

○「項目11」の肯定的評価は、1学期に比べ児童、保護者ともに**若干減少している**。昼休み時間にボールや固定遊具を使った外遊びを楽しんだり、図書室で本を読んだりなど、思い思いに過ごす姿が見られているが、**声をかけられるのを待っている児童が多く、自分から進んで異学年交流している児童はやや少ない**ように感じる。「項目12」は、1学期よりも**増加している**が、肯定的評価の児童及び保護者が一定数いるので、少しでも改善できるように3学期以降も全校遊びや縦割り遊びの実施方法や全校代表委員会での話し合いを工夫して、異学年交流に取り組んでいきたい。また、保護者への紹介も最後の参観会でやっていきたい。

○「項目13」の肯定的評価は、1学期と比べほぼ同様である。否定的評価の児童及び保護者が一定数いるので、児童については個別に支援をし、保護者には明日葉カードに掲げた目標を達成しようと子供たちの頑張りを伝えていき、子供たちのよい表われや頑張る様子を学校と家庭で共有できるようにしていきたい。

○「項目14」「項目15」における肯定的評価は、児童、保護者共に**増加し、保護者は100%となった**。学校として**児童の自己効力感を高めるためにいろいろな取り組みを行っている成果**であるが、今後も一人一人を見て声を掛けていきたい。それとともに、学校でのよい表われや頑張りの様子を積極的に家庭に伝え連携することで、子供たちが自分に自信をもち「自分らしく輝く子」を目指していきたい。

令和7年度 2学期末アンケート集計結果

健やかな心・体をつくる(体)			かなり当てはまる	まあ当てはまる	あまり当てはまらない	ほとんど当てはまらない	0%	20%	40%	60%	80%	100%
16	児童	挨拶のめあてを意識して、自分から進んで挨拶している。	16/28	11/28	1/28	0						
	保護者	お子さんは、自分から進んで挨拶している。	9/26	14/26	3/26	0						
	教職員	子供たちは、挨拶のめあてを意識して、自分から進んで挨拶している。	2/8	6/8	0	0						
17	児童	学校では、自分らしく、元気に生活している。	20/28	6/28	1/28	1/28						
	保護者	お子さんは、自分らしく元気に学校生活を送っている。	10/26	14/26	2/26	0						
	教職員	子供たちは、自分らしく元気に生活している。	2/8	6/8	0	0						
18	児童	朝・昼休みや体育の授業、チャレンジ運動では、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。	19/28	8/28	0	1/28						
	保護者	お子さんは、体を動かすことを楽しみ、目標をもって運動に取り組んでいる。	9/26	15/26	2/26	0						
	教職員	子供たちは、朝・昼休みや体育の授業、チャレンジ運動では、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。	4/8	4/8	0	0						
19	児童	毎日、早ね・早起きをしたり、朝ごはんを欠かさず食べたりしている。	14/28	12/28	2/28	0						
	保護者	家庭では、早ね・早起きを呼び掛けたり、朝食を食べさせたりしている。	20/26	5/26	1/26	0						
	教職員	子供たちは、毎日、早ね・早起きをしたり、朝ごはんを欠かさず食べたりしている。	1/8	7/8	0	0						
20	児童	メディアについての約束を守って生活している。	11/28	14/28	3/28	0						
	保護者	家庭では、メディアについての約束事を決め、守らせている。	2/26	21/26	3/26	0						
	教職員	子供たちは、メディアについての約束を守って生活している。	2/8	6/8	0	0						

○「項目16」の肯定的評価の割合が、1学期と比べ児童は変わらず、保護者は若干増加している。学校では、毎朝正門などに教師が立って挨拶したり、職員室や各教室への挨拶を習慣する児童が増えたりして、朝の校内には挨拶の音が響き渡っていた。3学期は、挨拶の取り組みが消極的な児童に重点的に声を掛け、全校児童の気持ちのよい挨拶の音が響く学校を目指していきたい。

○「項目17」の肯定低評価の割合は、1学期と比べ、児童、保護者ともに若干の減少であるが、割合は90%以上ある。これは、日頃の教育活動や児童理解の成果だと考えられる。今後も、一人一人を大切にしたい取り組みを継続するとともに、否定的評価の児童及び保護者に個別に支援を心掛け、全児童が楽しいと思える学校にしていきたい。

○「項目18」の肯定的な評価の割合は、児童・保護者ともに1学期と変わりなく高い評価である。昼休みに運動場で遊ぶ子が多く見られ、チャレンジ運動で行っている種目にも、多くの子供たちが楽しみに取り組んでいた。しかし、運動に苦手意識がある児童は若干いるので、そんな児童でも運動を楽しめるように今後も活動を工夫していきたい。

○「項目19」の肯定的な評価の割合は、児童、保護者とも1学期とほぼ同様であるが、「項目20」については、否定的評価の児童が数名いるのが気になる。さらに保護者も若干増えた。学校では、養護教諭を中心に「すこやかチェック」で児童への啓発を行っている。「早ね」「朝ごはん」「メディア」とテーマを月ごとに絞り1週間実施する中で、すこやかチェックに「げんきポイント」を設定し、称揚することで目標達成目指して努力している様子がうかがえる。しかし、「項目20」からも分かるようにメディアについては、すこやかチェック期間はよくても、それ以外は遅くまでYouTubeなどの動画を視聴したりゲームをしたりといった生活の乱れが高学年だけでなく低学年にも見られ、朝気持ちよく起きられない授業に集中できないことへつながっている。今後もメディアとのよりよい付き合い方を子供自身が考える機会を設けていきたい。

令和7年度 2学期末アンケート集計結果

学校運営・学校体制・PTA等			かなり当 まる	まあ当 てはま	あま り当 ては	ほと んど 当 て	0%	20%	40%	60%	80%	100%
21	児童	先生は、いじめがないように、話を聞いてくれたり、助けたりしてくれる。	19/28	8/28	0	1/28						
	保護者	教職員は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいる。	9/26	14/26	3/26	0						
	教職員	自分は、いじめ未然防止に努めている。	7/8	1/8	0	0						
22	保護者	学校は、お子さんのことについて相談がしやすい。	8/26	18/26	0	0						
	教職員	自分は、子供たちにとってよき相談相手となったり、保護者の要望に適切に対応したりしている。	4/8	4/8	0	0						
23	保護者	家庭では、便りやホームページ、その他の方法で、学校の情報を得ることができている。	12/26	14/26	0	0						
	教職員	自分は、学校の情報や子供の様子を、適切な方法で保護者や地域に発信している。	5/8	3/8	0	0						
24	保護者	学校は、子供たちの安全確保のための取組を十分行っている。	11/26	15/26	0	0						
	教職員	自分は、子供の安全確保のための取組が十分にできている。	4/8	4/8	0	0						
25	児童	西気賀小学校では、午前5時間授業をしていることについて、他の日課(午前4時間午後2時間)と比べてどう思うか。	13/28	8/28	5/28	1/28						
	保護者	学校は、午前中5時間授業のよさを生かして、教育活動を行っている。	10/26	16/26	0	0						
	教職員	午前中5時間授業は、教育的効果がある。	6/8	2/8	0	0						

○「項目21」の肯定的評価の割合は、1学期に比べ児童は少し増加、保護者はやや減少したが、児童及び保護者ともに90%近い評価を得ている。これは、学校として一つ一つの出来事に丁寧に丁寧に対応してきた成果であると考えられる。しかし、まだ否定的な評価が一定数いることから、全員が安心して学校生活を送ることができるよう、一人一人を大切に、寄り添いながら対応していきたい。

○「項目22」の肯定的評価の割合は、1学期に比べ増加し、保護者に100%の評価を得た。これは、職員一人一人の取り組みの成果であると考えられる。また、保護者の皆様には、教育活動について御理解・御協力をいただき、大変感謝している。今後も、学校と家庭が思いを共有することで、社会に開かれた教育課程の実現を図っていききたい。

○「項目23」は、1学期と同様に100%の肯定的な評価を得た。便りやホームページのブログなど様々な方法における積極的な情報公開の成果だと考えられる。今後も情報発信の方法も模索するとともに、個別に保護者に児童の様子を伝えることも心掛けていきたい。

○「項目24」の項目においては、1学期同様に100%の肯定的な評価がいただけた。急な天候の変化や様々な情勢などがある中、日頃の丁寧な対応の成果であると考えられる。今後もこの評価を継続できるように、子供の安全が第一である学校として、校内の安全管理や登下校の見守り等、十分に気を配っていききたい。

○午前中5時間授業の体制となって7年目を迎えた。午前中5時間授業のよさとして、「午前中に集中して学習ができる」「6時間授業の日も、午後1時間の授業なので気持ちが楽」「下校時刻が他校より早いので、放課後の自分の時間が多い」「昼休みの時間が長いから、友達と遊べて楽しい」などを挙げ、すべての保護者が「午前中5時間授業がよい」と評価している。しかしその一方で、児童の肯定的評価の割合が減少している。5分の休み時間に不便さを感じている児童がいるように思われる。休み時間の確保をしっかり行うとともに、午前中5時間授業のよさとして自分たちの放課後の活動にゆとりがもてることや、教職員の出張によりクラスを空けることがあっても、自習にすることが少なく、学習時間をきちんと確保できることなど、午後の授業が1時間という午前中5時間授業の強みであることなど、デメリットよりもメリットの方が多いことをアピールしていきたい。

# 浜松市立西気賀小学校 グランドデザイン

## 学校教育目標 「湖畔に輝ける子ら」

学校経営目標 **主体性が育まれる学校づくり～にしきがっ子を合言葉に～**

合言葉

**にこにここと じぶんから きもちをこめて がんばる子**

＜目指す子供像＞

自分らしさを輝かせながら  
様々な場面で主体的に取り  
組む子

＜目指す学校像＞

一人一人が主役であり、安心  
して精一杯学び、明日も楽し  
みな学校

＜目指す教職員像＞

一人一人の子供のよさを  
捉え、成長を支える教職員

**主体的に学び  
共に高め合う (知)**  
(自信をつける場)

**自分らしく輝く (徳)**

湖畔にきらめく さざ波 のように  
一人一人がそれぞれ輝く  
(自己肯定感・主体性を高める場)

**健やかな心・体をつくる  
(体)**

(自信をつける場)

**キャリア教育  
の視点**



**かかわる力 (人間形成・社会形成能力)**

**自分を知る力 (自己理解・自己管理能力)**



**考える力 (課題対応能力)**

**つなぐ力 (キャリアプランニング能力)**

**自分事として学び、  
社会や未来につなげる**

- 子供と教師による学びの意味・価値の共有
- 振り返りのタイミングと活動へのフィードバック
- 学びを生かす家庭学習の充実

**対話を通して学びを  
深める**

- 全学年に共通した授業展開を基盤にした、柔軟な展開の追求
- ペア学習・全体交流での対話的な学び、コミュニケーション力の育成
- 協働的な学びやICTの活用を生かした授業改善

**自分を見つめ、自信を  
もってやりぬく**

- 自己を振り返る「自分を見つめる日」の実施
- 目標を細かな段階に分け「見える化」し、ポジティブな行動支援を機能させる
- PDCAサイクルで成長を促す明日葉カード・行事の設定

**友達とともに輝く**

- 友達のよさを見付ける「輝きを見付ける日」の実施
- 企画力を育む縦割り班・全校活動への参画体験
- 多くの友達と関わる異学年との交流活動の実施

**健やかな生活習慣を築く**

- すこやかチェックの実施
- 心や体への影響を学ぶ「メディアの日」の実施(年間5回)

**進んで運動し、体力を  
高める**

- スポーツフェスティバルの実施
- チャレンジ運動の実施
- 基礎体力を高めるサーキットトレーニングの実施
- 適切な目標設定と共有
- スモールステップによる達成感の向上

**西気賀小コミュニティ・スクール**

**地域とともにある学校づくり推進**

学校・家庭・地域(西気賀の子どもを育てる会)が協働して育てる土壌・地域の強みを生かした学校支援活動

**社会に開かれた教育課程の実現**

細江中学校校区で目指す子供像

**「夢と希望をもち、力強く歩み続ける子」**

**基本理念【描く夢や未来の実現】「主体性」「多様性・包摂性」「信頼・協働」**

- 自分らしさを大切にするこども
- 他者と協働し、主体的に行動できるこども
- 自己調整しながら、粘り強く取り組むこども
- こどもの自分らしさを受け止める教職員
- 愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員
- 専門性と指導力を磨き続ける教職員

**新学習指導要領【理念：よりよい学校教育を通して よりよい社会を創る】**

社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となる子の育成

自分のよさや可能性を認識

他者を価値ある存在として尊重

多様な人々との協働

<西気賀小学校年間教育活動計画>

2026 年度

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 水		1 金	⑥カット14:05下校、仲良し地域探、縦割り遊び、家庭確認	1 月	3年佐藤農園訪問、VS清掃	1 水	朝-読み聞かせ、1～6年浜名湖海洋体験(4・5校時教科領域2+6校時行1)	1 土		1 火	特4、始業式(行1)、防災週間(～5)
2 木		2 土		2 火	45年和船発足会①、6年こころの劇場AM、6年弁当	2 木	4年天竜エコテラス見学(伊目小と合同)	2 日		2 水	給食開始、体格測定(行1)
3 金		3 日	憲法記念日	3 水	朝-読み聞かせ、会礼(命について考える)	3 金	6年浜松市博物館訪問、6校時回泳練習	3 月		3 木	3年⑥カット、避難訓練
4 土		4 月	みどりの日	4 木	ALT来校、ふれあい花壇(昼)	4 土		4 火		4 金	③全校代表委員会
5 日		5 火	こどもの日	5 金	4年大原浄水場見学、委員会活動③	5 日		5 水		5 土	資源回収②
6 月		6 水	休業日(憲法記念日)	6 土		6 月	委員会活動④	6 木		6 日	資源回収②
7 火		7 木	ALT来校、内科検診13:15、委員会活動②、雑がみアル缶回収	7 日	環境美化の日(浜名湖クリーン作戦)	7 火	45年和船予備日、6年カヌー体験①	7 金		7 月	資源回収②～8:00、委員会活動⑤
8 水	特4、新任式・始業式、学級写真撮影、入学式準備、街頭指導	8 金	宿泊訓練保護者事前説明会、雑がみアル缶回収、資源回収①15:00～	8 月	命について考える週間(～13日)、	8 水	授業研②、あしたばカート振り返り	8 土		8 火	
9 木	特4、入学式	9 土	資源回収①	9 火	プール清掃(業者)	9 木		9 日		9 水	
10 金	体格測定・視力検査、給食開始、地区別児童会、委員会活動①、雑がみの日	10 日	資源回収①	10 水	給食後13:15下校、田植え体験(全校)、雑がみの日	10 金	123年13:50下校、クラブ活動②、雑がみの日	10 月	閉庁日	10 木	ALT来校、雑がみの日
11 土		11 月	資源回収①～8:00、交通安全リーダーと語る会事前指導(昼休み)	11 土	23年なごみ会交流、全校遊び、ALT来校	11 土		11 火	山の日	11 金	
12 日		12 火	歯科検診13:30	12 金	命について考える日、竜宮館お話し会①(昼活動)	12 日		12 水	閉庁日	12 土	
13 月	1235年聴力検査	13 水	朝-読み聞かせ	13 土		13 月	6校時回泳練習	13 木	閉庁日	13 日	
14 火	12年眼科検診13:30	14 木		14 日		14 火	浜名湖海洋体験予備日	14 金	閉庁日	14 月	
15 水		15 金	1～6年交通安全教室	15 月	教育相談週間～19日	15 水	地区別児童会	15 土		15 火	45年和船⑤
16 木	ALT来校	16 土		16 火	45年和船②	16 木	ALT来校、123年ダブルハルカヌー体験1回目、⑥カット14:05下校、個別面談PM	16 日		16 水	朝-読み聞かせ
17 金		17 日		17 水	4年下水道教室、自分を見つめる日	17 金	⑥カット14:05下校、30分回泳、個別面談PM	17 月	閉庁日	17 木	
18 土		18 月		18 土	16年ひまわり会交流、3年とよだ農園訪問	18 土		18 火		18 金	456年カヌー体験
19 日		19 火		19 金		19 日		19 水		19 土	
20 月	給食後13:15下校、雑がみの日	20 水	12年生ほめほめウィーク(～27日)、雑がみの日	20 土		20 月	海の日	20 木		20 日	
21 火	給食後13:15下校、計算力実態調査2～6年	21 木	45年三ヶ日青年の家宿泊訓練	21 日		21 火	⑥カット14:05下校、給食終了、個別面談予備日	21 金		21 月	敬老の日
22 水		22 金	45年三ヶ日青年の家宿泊訓練	22 月	学校保健週間(～6/20)、6校時回泳練習	22 水	特4、終業式(行1)	22 土		22 火	休日
23 木	6年全国学力学習状況調査国・算、1年生を迎える会準備(昼活動)、ALT来校	23 土		23 火	45年和船③、56年薬学講座6校時	23 木		23 日		23 水	秋分の日
24 金	6年全国学力学習状況調査児童質問、1年生を迎える会+縦割り発足会(児1)	24 日		24 水	食育講座③12年③3456年、34年ほめほめウィーク(～26日)	24 金		24 月		24 木	123年ダブルハルカヌー体験2回目、ALT来校
25 土		25 月	45年⑥カット	25 火	授業参観日4・5校時、⑤3～6年学校保健委員会、ALT来校	25 土		25 火		25 金	火曜日課、56年ほめほめウィーク(～10/2)、456年和船直前練習
26 日		26 火	全校代表委員会(企画)	26 金	123年13:50下校、クラブ活動	26 日		26 水		26 土	
27 月	特4、給食なし下校、授業参観、PT総会(紙面)、学校説明会、避難訓練&引き渡し、個別面談	27 水	防犯教室(全学年)、給食後13:15下校	27 土		27 月		27 木		27 日	
28 火	456年新体力テスト(体2)、個別面談	28 木	ALT来校、3456年交通安全リーダーと語る会	28 日		28 火		28 金		28 月	
29 水	昭和の日	29 金	授業研①	29 月		29 水		29 土		29 火	456年細江湖一周、6年清掃班長会(昼活動)
30 木	⑥カット14:05下校、14年耳鼻科検診9:00、個別面談(予備日)、雑がみ	30 土		30 火	45年和船④、雑がみの日	30 木		30 日		30 水	前期終了、授業研③、雑がみの日
31 日		31 月		31 火		31 金		31 月		31 日	
日	16日	日	18日	日	22日	日	15日	日	0日	日	19日
給	13回	給	17回	給	21回	給	13回	給	0回	給	18回

授業日数 196日

給食日数 183日

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 木	細江湖一周予備日、委員会活動⑥、3年⑥カット	1 日		1 火	456年和船船底清掃1回目、委員会活動⑥、	1 金	元日	1 月		1 月	⑥カット14:05下校
2 金	特4 Fes練習(行1)、3年マップスバリュー見学、123年13:50下校、クラブ活動③	2 月	スクール119希、委員会活動⑦	2 水		2 土		2 火	清掃班長会	2 火	⑥カット14:05下校、6送練(昼活動)
3 土		3 火	文化の日	3 木	ALT来校	3 日		3 水	45年こども音楽鑑賞教室AM、45年お弁当	3 水	6年生を送る会、56年生ほめほめウイーク(～12日)
4 日		4 水	読書週間(～11/20)、図書集会(情報)	4 金		4 月	閉庁日	4 木	ALT来校、新入学説明会、12年給食後13:15下校、新入学児童との交流(5年)	4 木	⑥カット14:05下校
5 月	スポFes練習(行1)	5 木	ALT来校	5 土		5 火		5 金		5 金	⑥カット14:05下校、全校遊び、防災週間(～12日)
6 火	3年福祉体験	6 金	5年ススキ歴史館(伊目小と合同)	6 日	地域防災訓練	6 水	特4、始業式(行1)	6 土		6 土	
7 水	朝-読み聞かせ、スポFes総練習(行1)	7 土		7 月		7 木	給食開始、体格測定(行1)	7 日		7 日	
8 木	ALT来校	8 日		8 火	456年和船船底清掃2回目、3年みつがび農協産果場見学	8 金	6年献上みかん審査会、委員会活動⑨	8 月	ありがとうウイーク(～12日)、にしきがっ子発表会リハーサル(昼活動)	8 月	⑥カット14:05下校
9 金	スポFes練習+準備(行1+昼活動)、⑥カット14:05下校	9 月	竜宮館お話し会②(昼活動)	9 水	朝-読み聞かせ、あしたばカード振り返り	9 土		9 火		9 火	⑥カット14:05下校
10 土	特4、スポーツフェスティバル、給食なし親子下校、13:30オンライン接続確認、雑がみの日	10 火	雑がみの日	10 木	雑がみの日	10 日		10 水	特5、ありがとう集会、にしきがっ子発表会、懇談会、雑がみの日	10 水	避難訓練、雑がみの日
11 日		11 水	ひとりひとりにいい声掛けデー、特4-12:50下校、朝-読み聞かせ	11 金	チャレンジ1年生(新入学児童体験入学)	11 月	成人の日	11 木	建国記念日	11 木	⑥カット14:05下校、ALT来校
12 月	スポーツの日	12 土	特5、授業参観5校時、ALT来校、修学旅行保護者事前説明会	12 土		12 火	防災とボランティア週間(～19日)、避難訓練予告なし～15日まで	12 金	委員会紹介(6年→3年)	12 金	⑥カット14:05下校、卒業式練習(行1)
13 火	休業日(スポーツフェスティバル)	13 金	45年ほほえみ会交流、12年西気賀幼稚園児との交流3-4校時	13 日		13 水	朝-読み聞かせ	13 土		13 土	
14 水		14 土		14 月		14 木	ALT来校	14 日		14 日	
15 木	新体力テスト(全学年、体2)、ALT来校、全校ほめほめウイーク(～24日)	15 日		15 火		15 金	チャレンジ集会(情報)	15 月	VS清掃、委員会体験週間3年(～3/7)	15 月	⑥カット14:05下校、卒業式練習(行1)
16 金	新体力テスト予備日、12年13:50下校、クラブ活動④最終、3年クラブ見学	16 月	教育相談週間～20日	16 水	⑥カット14:05下校、個別面談	16 土		16 火	全校ほめほめウイーク(～25日)、委員会活動⑩(最終)、3年⑥カット	16 火	
17 土		17 火	木曜日課	17 木	特4、⑤⑥カット、12:50下校、持久走記録会(行1+体1)、個別面談	17 日		17 水	朝-読み聞かせ	17 水	卒業式総練習(行2)、給食終了、委員会決定
18 日		18 水	12年生ほめほめウイーク(～26日)	18 金	持久走記録会予備日、地区別児童会、個別面談予備日	18 月		18 木	教育相談週間～24日	18 木	特5、修了式、卒業式練習(行1)、1-5年弁当・卒業式準備12:30-13:55→14:05下校、6年⑤⑥カット弁当なし11:50下校
19 月		19 土	火曜日課、餅つき(全校)	19 土		19 火		19 金		19 金	卒業式
20 火	縦割り遊び、雑がみの日	20 金	6年小小交流、雑がみアルミ缶回収、資源回収③15:00～、読書週間最終日	20 日		20 水	34年生ほめほめウイーク(～29日)、雑がみアルミ缶回収、雑がみの日	20 土		20 土	
21 水	2年細江町図書館訪問	21 土	資源回収③	21 月	⑥カット14:05下校、給食終了、ALT来校	21 木		21 日		21 日	春分の日
22 木	稲刈り(全校)	22 日	資源回収③	22 火	特4、終業式	22 金		22 月	学校給食週間(～30日)、給食集会(健康)、雑がみアルミ缶回収、資源回収④15:00～	22 月	振替休日(春分の日)
23 金	3年尉ヶ峰登山、3年お弁当	23 月	勤労感謝の日、資源回収③	23 水		23 土	資源回収④	23 火	天皇誕生日	23 火	
24 土		24 火	資源回収③～8:00、45年姫街道資料館訪問	24 木		24 日	資源回収④	24 水		24 水	
25 日		25 水	修学旅行出発式(昼の放送)	25 金	閉庁日	25 月	資源回収④～8:00	25 木	6送練(昼活動)、ALT来校	25 木	
26 月	VS清掃	26 木	6年修学旅行	26 土		26 火	細江中入学説明会	26 金	⑥カット14:05下校	26 金	
27 火	音楽鑑賞会、ふれあい花壇(昼活動)	27 金	6年修学旅行、5年市学力調査	27 日		27 水	3年浜松市博物館(伊目小と合同)	27 土		27 土	
28 水	特4-12:50下校	28 土		28 月	閉庁日	28 木	ALT来校、ありがとうカード記入(昼活動)	28 日		28 日	
29 木	就学時健診、3-6年⑥カット、13:15下校、ALT来校	29 日		29 火	年末年始の休業日	29 金	竜宮館お話し会(昼活動)	/		29 月	離任式
30 金	12年御園中央公園秋見つけ(伊目小と合同)、12年弁当、雑がみの日	30 月	雑がみの日、6年⑥カット下校	30 水	年末年始の休業日		30 土			30 火	
31 土		/		31 木	年末年始の休業日		31 日			31 日	
日	21日			19日	16日	17日	18日	15日			
給	20回	給	19回	給	15回	給	16回	給	18回	給	13回

# 令和7年度 学校に協力していただいた方々

※敬称を略させていただきます。

## 【年間】

- ・安全ボランティア 藤原正己
- ・読み聞かせボランティア(5月から2月の年間9回)  
◎西岡由紀子、鶴見啓子、柴田久仁子、豊田晶子、藤本久美子、金子 緑、豊田晴世、大谷亜由美、風間あゆみ、名倉 瞳
- ・和船ボランティア(6月から10月の年7回)  
◎柳瀬幸一、縣 功、縣玄之助、伊藤 博、佐藤憲二、柴田昌男、杉浦雅巳、豊田新作、藤原正己
- ・クラブボランティア(6月から10月の年4回)  
図工：鶴見敏明、つり：内山保広、手芸：豊田美千代
- ・スクールガードリーダー(月に1~2回) 大場正美

## 【5月】

- ・読み聞かせ①(読み聞かせボランティア)
- ・地域探検 バラ園 伊藤容子、伊藤隆
- ・2年生活科・3年総合 寸座漁港見学 縣 功
- ・4・5年総合 和船講座 柳瀬幸一
- ・交通安全リーダーと語る会  
(細江警察署員、民生児童委員、地区交通安全推進員、  
スクールガードリーダー、PTA会長・副会長、PTA安全パトロール委員)
- ・全学年 観劇教室 劇団たんぽぽ(松組)
- ・6年社会 租税教室 宮澤憲一
- ・6年総合 ワークセンター湖畔西気賀 白井昌也、石原幸代
- ・全学年 防犯教室 細江警察署員



## 【6月】

- ・3年社会 佐藤農園(ガーベラ栽培)見学
- ・和船発足式、ボランティア総会  
和船ボランティア、育てる会(西岡由紀子)
- ・2・3年総合・生活科 金龍寺見学
- ・和船で運ぶ田植え体験  
沖通り農地保全会、和船ボランティア、  
育てる会(西岡由紀子、柳瀬正代、幸田 俊)  
PTAボランティア
- ・2・3年総合・生活科 氷工房にはし
- ・6年総合 ボディショップ 佐藤 佐藤憲孝
- ・読み聞かせ②(読み聞かせボランティア)
- ・5・6年 なごみ会交流
- ・4年社会 下水道教室  
管路管理総合研究所・市上下水道課



- ・竜宮館お話し会 河合則子、柴田久仁子、平澤千安紀
- ・和船活動②（和船ボランティア）
- ・6年総合 月暈
- ・5・6年保健 薬学講座 薬剤師 戸塚
- ・全学年 歯科講座 浜名区健康づくり管理栄養士
- ・1・2年 ひまわり会交流
- ・3年社会 とよだ農園（みかん栽培）見学
- ・4・5・6年 学校保健委員会（SNSトラブルについて）  
浜松市青少年育成センター 石原 久
- ・5・6年家庭科 裁縫ボランティア 豊田康恵
- ・4・5・6年 クラブ活動①（クラブボランティア）
- ・全学年 水辺の安全講習 ヤタロー、三ヶ日青年の家



**【7月】**

- ・4・5年和船活動③  
（和船ボランティア、三ヶ日青年の家）
- ・6年総合 柏原崇之
- ・6年 カヌー体験 杉山秀敏、縣玄之助
- ・読み聞かせ③（読み聞かせボランティア）
- ・6年総合 豊田晴世
- ・4・5年和船活動④（和船ボランティア）
- ・5・6年家庭科 裁縫ボランティア 豊田康恵
- ・クラブ活動①（クラブボランティア）



## 【9月】

- ・ 4・5年総合 環境講座 浜松市環境保全課
- ・ 和船活動⑤(和船ボランティア、育てる会(西岡由紀子))
- ・ 2・4年 ストレスマネジメント講座 SC野島絵理奈
- ・ 5・6年家庭科 裁縫ボランティア 豊田康恵
- ・ 和船直前練習⑥(和船ボランティア、西岡由紀子、風間あゆみ、ホンダマリン)  
+かくだて漁(藤田義彦)
- ・ 読み聞かせ④(読み聞かせボランティア)
- ・ 1・2・3年 ダブルハルカヌー体験 三ヶ日青年の家
- ・ 4・5・6年カヌー体験活動 杉山秀敏、杉浦雅巳
- ・ 地震体験車 危機管理課3名
- ・ 細江湖一周(和船ボランティア、三ヶ日青年の家、  
ホンダマリン、4・5・6年PTA有志)
- ・ 3年総合 UD講座 区振興課 夏目



## 【10月】

- ・ 3年社会科見学  
(みをつくし文化センター・マックスバリュー細江店)
- ・ 5・6年家庭科 裁縫ボランティア 豊田康恵
- ・ クラブ活動③(クラブボランティア)
- ・ 3年総合 車いす体験(社会福祉協議会職員)
- ・ 読み聞かせ⑤(読み聞かせボランティア)
- ・ スポーツフェスティバル  
(地域種目:レクダンス)なごみ会
- ・ 和船で運ぶ稲刈り体験  
沖通り農地保全会、和船ボランティア  
育てる会、PTAボランティア
- ・ はざかけ体験 沖通り農地保全会
- ・ クラブ活動④(クラブボランティア)
- ・ 移動楽器博物館(楽器博物館職員)
- ・ 3年尉ヶ峰登山(鶴見敏明、渡邊秀世)
- ・ 1・2年生活科 校外学習  
(天竜浜名湖鉄道、細江図書館)
- ・ 5年社会科 工場見学 ホンダマリン
- ・ 低学年クルージング 西気賀マリン
- ・ 全校音楽 合唱指導 浦井裕子(アクト音楽学院)
- ・ 6年家庭科 金融セミナー(静岡銀行細江支店職員3名)
- ・ 脱穀体験 沖通り農地保全会



## 【11月】

- ・ 3年社会科 スクール119 北消防署
- ・ 高学年クルージング ホンダマリン
- ・ ブラックシアター 柴田久仁子、平澤千安紀

- ・ いい声掛けデー 健全育成会
- ・ 読み聞かせ⑥ (読み聞かせボランティア)
- ・ 3・4年 ほほえみ会交流
- ・ 4・5年総合 「浜名湖学習」三ヶ日青年の家
- ・ 竜宮館お話会 平澤千安紀、柴田久仁子、河合則子
- ・ 全校音楽 合唱指導 浦井裕子 (アクト音楽学院)
- ・ 餅つき 沖通り農地保全会、PTAボランティア



育てる会 (名倉澄子、佐藤たか子、佐藤みちよ、柴田久仁子、西岡由紀子、柳瀬正代)

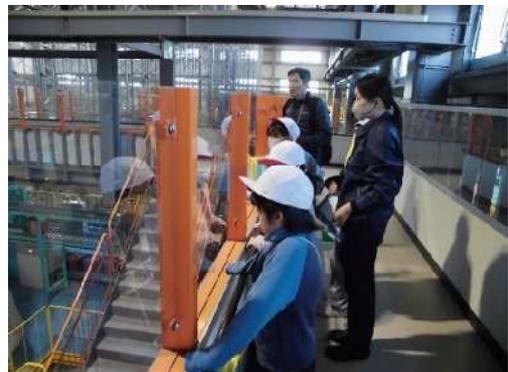


### 【12月】

- ・ 4・5・6年 和船船底清掃作業 (フジツボ取り) 三ヶ日青年の家
- ・ 3年社会科 みかん狩り体験 名倉康夫・としこ
- ・ 5年社会科・6年総合 仕事の魅力講座 ホンダマリン
- ・ 4・5・6年 和船船底清掃作業 (ペンキ塗り) 三ヶ日青年の家
- ・ 3年社会科 みかん選果場見学 JA 三ヶ日
- ・ 読み聞かせ⑦ (読み聞かせボランティア)

### 【1月】

- ・ 読み聞かせ⑧ (読み聞かせボランティア)
- ・ ホンダ FC 選手との交流
  - 1・2・3年体育、4・5・6年体育
  - 5・6年総合



ボランティアの皆様ありがとうございました。

令和7年度 第1回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月15日（木） 10時02分から11時27分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 音楽室
- 3 出席委員 杉浦雅巳、金子義徳、西岡由紀子、柴田昌男、柳瀬幸一、佐藤憲孝
- 4 欠席委員 縣 智美
- 5 学 校 中道昌良（校長）、徳増弘宣（教頭）
- 6 教育委員会 なし
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 徳増弘宣（教頭）

9 会長の選出及び副会長の選出

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、柴田委員から杉浦委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。また、その後会長に選任された杉浦委員から金子委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、杉浦会長が本日の議長を務めることを申し出、全員意義なくこれを承認した。

11 令和6年度協議会自己評価の確認

杉浦会長から前年度学校運営協議会自己評価の説明があり、今年度の目標（取組の重点）の確認があった。

12 協議事項

- (1) 学校運営の基本方針の説明
- (2) いじめ防止基本方針について
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

13 会議記録

司会の徳増教頭から、委員総数7名中6名の参加があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校運営の基本方針の説明について

議長の指示により校長から配付資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、これについて委員から以下の発言があった。

- ・ 校長先生からの詳細な説明を聞き、西気賀小学校の教育目標・今後の取り組み等の理解が深まった。地域の方にも知らせることができたらいいと思う。(柴田委員)
- ・ このグランドデザインが、西気賀小のものと一目で分かるような表記があるといいのではないか。(西岡委員)
- ・ 「コグトレ」について、もう少し詳しく聞きたい。グランドデザインの説明を聞いたので、次回は別の角度で授業参観したいと思う。(金子委員)
- ・ 保護者のいる参観会の授業とは違い、児童の授業への参加ぶり（声の出し方や手の挙げ方）が自然と多くなっていたように見えた。課題に対して、学校が目標を立てて取り組んでいる

ことが児童の様子からも分かった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により校長から配付資料に基づき方針について説明があり、これについて委員から以下の発言があった。

- ・ いじめについては、「先生に話すのが嫌」という児童もいるのではないか。学校以外の人に知らせて対応できる場があるといいのではないか。(柴田委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から学校運営の基本方針を具現化するために必要な活動についての説明があり、全員同意なくこれを承認した。

(4) その他

なし

14 連絡事項

司会より今後の運営協議会の予定について報告があった。

- ・ 第2回学校運営協議会開催予定日時 令和7年7月25日(金) 13:30～  
内容：担任による各学年の実態や学級経営の説明、支援方法についての熟議
- ・ 第3回学校運営協議会開催予定日時 令和7年11月6日(木) 10:00～
- ・ 第4回学校運営協議会開催予定日時 令和8年1月30日(金) 10:00～
- ・ 自由参観会 6月20日(金) 10:40～12:20  
11月20日(木) 13:00～13:45
- ・ ふれあい花壇 6月5日(木)・10月28日(火) 13:40～13:55



# 西気賀小

R7.6月発行

NO.1

## コミュニティ・スクール便り

### ～R7年度もスタート！西気賀小コミュニティ・スクール！～

5月15日(木)に令和7年度第1回学校運営協議会を開催しました。今年度も7名の委員さんとともに、西気賀小学校の教育活動について話し合いを進めながら、「地域とともに歩む学校づくり」を目指し、西気賀の魅力が強めていくため、地域に協力を求める体制づくりをしていきたいと思ひます。

協議会では学校より令和7年度の学校経営方針やいじめ防止基本方針、夢育やらまいか事業についての説明があり、全会一致で承認されました。

学校の日常の教育活動を見ていただこうと、今年度の協議会ではできるだけ午前中に設定し、通常の授業を参観していただきます。第1回では、「保護者のいる参観会の授業とは違い、児童の挙手・発言が多く感じた。」「グランドデザインの説明を聞き、次の授業参観の際は、違う視点で参観しようと思う。」等の感想がありました。

子供たち一人一人と先生・学校との距離が近く、個々に手厚くサポートができるのは小規模校ならではの思ひます。少ない人数ながら子供たちは切磋琢磨して学校生活を送っています。そんな生の姿をぜひ多くの皆様に知ってほしいなと思ひました。そのために、協議会としても何ができるかを積極的に話し合いたいと思ひます。



【熟議の様子】



### 令和7年度西気賀小学校運営委員および学校支援コーディネーター紹介

**会長** 杉浦雅巳さん(寸座民生児童委員)

**副会長** 金子義徳さん(寸座自治会長)

**委員** 柳瀬幸一さん(和船ボランティア会長)、柴田昌男さん(下村民生児童委員)

西岡由紀子さん(中区民生児童委員)、縣 智美さん(元PTA会長)

佐藤憲孝さん(PTA会長)

**学校支援コーディネーター** 西岡由紀子さん、縣 智美さん

佐藤憲孝さん

1年間、よろしくお願ひします！



あしたばくん



≪西気賀小ブログ  
QRコード≫

令和7年度 第2回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年7月25日（金） 13時30分から15時10分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 図書室
- 3 出席委員 杉浦雅巳、金子義徳、西岡由紀子、柴田昌男、柳瀬幸一、佐藤憲孝
- 4 欠席委員 縣智美
- 5 学 校 中道昌良(校長)、徳増弘宣(教頭)  
提髪英幸（2年担任）、村田友香（3・4年担任）  
谷川勇介（5・6年担任）CS ディレクター 石原知子
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CS ディレクター 石原知子
- 8 議長の選出 杉浦会長から柴田委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。
- 9 前回会議録確認 CS ディレクター石原より、今年度の目標（取組の重点）を中心に、前回の内容を確認した。
- 10 協議事項 (1)学校評価アンケート結果（教務主任）  
(2)各学級の1学期の取り組み（担任プレゼンあり）  
(3)グループディスカッション
- 11 会議記録 司会の徳増教頭から委員総数7名中6名の参加があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。

12 熟議

各グループの討議内容は以下の通り

Aグループ(杉浦会長・佐藤委員・徳増教頭・提髪先生)

○学校評価アンケートを受けて

- ・いじめについて数値が減少している。
- ・一年生が元気に活動し生活出来ている。

○地域との関わり方について

- ・地域の様々な交流が有り地域に馴染んでいる。

○CSとして今後活動に必要なこと

- ・西気賀の良さを交流する活動により親を巻き込み伝えていけたら良い。

Bグループ(金子委員・柴田委員・中道校長・村田先生)

○学校評価アンケートを受けて

- ・子供達の性格がとても良い反面、コミュカが弱い所を鍛えたい。

○地域との関わり方について

- ・西気賀の良さも地域学習をしながら地名の由来なども学べると良い。
- ・地域の方が色々なイベントを企画して大きな協力をしてくれるので感謝している。

○CSとして今後活動に必要なこと

- ・地域との関わりを今後の教育活動で継続していくことが大切だと思う。

Cグループ(西岡委員・柳瀬委員・谷川先生・石原 CS ディレクター)

○学校評価アンケートを受けて

- ・地域と学校のつながりが強く活動にも異年齢と関わることが出来るのは良いと思う。
- ・子供達がメッセージカードなどで振り返る習慣づける事で人間形成が出来ている。

○地域とのかかわり方について

- ・子供達が卒業後、振り返って西気賀小と地域の方との繋がりの良さを実感して欲しい。

○CSとして今後活動に必要なこと

- ・継続的な活動をして頂きたいので地元のボランティアの育成をしないといけないと思う。

13 その他連絡事項

司会の徳増教頭より今後の活動予定について報告があった。

○第3回学校運営協議会

日時 令和7年11月6日(木)10:00～

内容 西気賀っ子に、どんな力が必要か

○第4回学校運営協議会

日時 令和8年1月30日(金)10:00～

○スポーツフェスティバル

日時 令和7年10月11日(土)8:10～11:00

場所 西気賀小体育館

○参観会

日時 令和7年11月20日(木)13:00～13:45

○自己評価について



# 西気賀小

R7.9月発行  
NO.2

## コミュニティ・スクール便り

### ～グループ討議で西気賀小学校を語る～

毎日暑い日が続きますが皆さん、元気にお過ごしでしょうか？猛暑が続く日々、エアコン等を利用して体調に気を付けてお過ごしください。

さて、7月25日(金)に令和7年度第2回学校運営協議会が開催されました。今回は各学級の担任の先生も会議に参加していただき、運営協議会委員の皆さんとグループ討議を行いました。

まず各学年の1学期の教育活動について担任の先生から説明がありました。これを通して子供たちの日々の活動や様子が分かったことと思います。

その後、3グループに分かれての活発な意見交換を行いました。各グループで出た意見・内容をまとめたものは会議録に掲載されておりますのでそちらを御覧ください。どのグループも西気賀小が地域とともに歩み、支えられていることを再確認できました。小規模校ならではの良さもさることながら、「子供たちの地域に対する思いを将来につながるよう、継続的に活動できるようにしたい。」という意見が多く出ました。

継続的なボランティア活動・教育活動への参加・協力をしていただくために、組織づくり、仕組みづくりが今後の課題になるとおりました。

#### グループディスカッションの様子



《西気賀小ブログQRコード》

令和7年度 第3回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年11月6日（木） 10時00分から11時30分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 図書室(竜宮館)
- 3 出席委員 杉浦雅巳、西岡由紀子、柴田昌男、柳瀬幸一、佐藤憲孝
- 4 欠席委員 金子義徳、縣智美
- 5 学 校 中道昌良（校長）、徳増弘宣（教頭）、石原知子（CS ディレクター）
- 6 教育委員会 山本俊行（学校・地域連携課）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CS ディレクター 石原知子
- 9 議長の選出 議長の選出について前回委員会で西岡委員を推挙する旨の意見あり、全員意義なくこれを承認した。
- 10 前回会議録確認 CS ディレクター石原より、手元資料を参照し前回の内容確認をした。
- 11 会議記録 司会の徳増教頭から委員総数7名中5名の参加があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。

12 熟議

各グループの討議内容は以下の通り

★西気賀っ子に、どんな力が必要か

A グループ(杉浦委員・柳瀬委員・中道校長・石原 CS ディレクター)

○来年度どんどころに力を入れていく必要があるのか

- ・和船活動では、毎回の教える度に子供たちの成長が感じられ、次回の目標を子供たちに言ってもらえたことで、ボランティアも達成感を得ることができた。
- ・先生方は子供たちの個性に応じた導き方をしていて価値観を無理やりに押し進めないように対応できている。
- ・教える側（ボランティア）は、やってやれないことを指導してはいないので、もう一つ越えて頑張ってみて欲しい。
- ・あいさつがしっかりできて自信をもっているし、コミュニケーション能力が上がっている。

B グループ(西岡委員・柴田委員・佐藤委員・徳増教頭)

○来年度どんどころに力を入れていく必要があるのか

- ・授業に興味をもって楽しく活動できていて、TV とタブレットの併用で日常的に使いこなせている。便利な反面、調べることもせずに答えが出てしまうので、マイナスな面もあるので、うまく活用させていった方が良い。
- ・様々な体験を通した活動など、失敗していく中で「ピンチをチャンスに」「挑戦していく力」をつけるにはどうしたら良いかが課題。西気賀の子は人の失敗を責める子はいない。人を思いやる気持ちをのばしていきたい。
- ・小規模校の西気賀は、子供たち個々の特性を理解し友達同士で知ることができているし、日頃から人前で発表することに慣れている。打たれ強いので、「挑戦していく力」をもって欲しい。

13 その他連絡事項

司会の徳増教頭より今後の活動予定について報告があった。

○第4回学校運営協議会

日時 令和8年1月30日(金)10:00～11:30

内容 令和8年度学校運営基本方針、学校関係者評価、自己評価

○持久走記録会

日時 令和7年12月16日(火)9:00～9:45（予備日：12月17日）

場所 西気賀小学校運動場・サイクリングロード

○にしきがっ子発表会・懇談会

日時 令和8年2月13日(金) 午後 西気賀小学校



R7.11 月発行

NO.3



# 浜松市立西気賀小

## コミュニティ・スクール便り

早いもので今年も残り2ヵ月を切りました。冬休みまであと少し。体調管理に留意しながら、残りの生活を充実させていきたいですね。

さて、先日11月6日に開催された第3回学校運営協議会では、2グループでディスカッションを中心に“西気賀っ子に必要な力は何か？”について熟議が交わされました。委員の皆さんからは、西気賀小学校の現状と未来について活発な意見が出されました。どちらのグループでも共通していたのは、「小規模校という環境を強みに変え、子供たちによりよい学習をしてもらいたい」という委員さんの思いがあふれる話し合いになっていたことです。

すばらしい特色をもつ西気賀小ならではの和船活動は、他校を類にみないですし、この活動を通して、地域への感謝と共に子供たちの自信に繋がっているように思います。

子供たちが学校で様々な活動をする中、西気賀小学校に対する誇りや自信につながるように、周りの大人も一丸となって丁寧にサポートしていけたらと思います。

### グループディスカッションの様子



あしたばくん



次回の運営協議会は、令和8年1月30日(金)になります。学校運営協議会は開かれた議会ですので、傍聴も可能です。(申込書はHPにございます)

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ( )

<本年度の目標>

--

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

--

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

--

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った    イ 行った    ウ あまり行わなかった    エ 行わなかった  
(理由)

--

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

--

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ( )

<本年度の目標>

- ※ 前年度に協議会で協議した目標を記載する。
- ※ 目標が、会議体として相応しい目標となっているか、また、学校運営の基本方針に関わることを中心に据えられているか等を確認する。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目1をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に評価する。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目2をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った    イ 行った    ウ あまり行わなかった    エ 行わなかった  
(理由)

- ※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ※ 委員個人の目標ではなく、協議会の目標を記載する。
- ※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。
- ★ 自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。